

## 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）及び業績予想の修正

平成 19 年 2 月 15 日

上場会社名 株式会社ヴィア・ホールディングス (JASDAQ・コード番号：7918)  
 (URL <http://www.via-hd.co.jp/>)  
 問合せ先 代表者役職 代表取締役社長 氏名 三甲野 隆優 TEL:(03)5155 6801  
 責任者役職 常務取締役 氏名 正部 一行

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 :  有・無  
 (内容) 税金費用の計上、その他影響額が僅少なものにつきましては、一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 :  有・無  
 (内容) 従来、(株)暁印刷の受注した印刷物の基礎になる版下及びフィルムの再版用制作原価を、期末洗替方式により、流動資産の「仕掛品」に計上しておりましたが、デジタル化の推進等、昨今の技術革新を踏まえ、たな卸資産とするよりもソフトウェアとして減価償却による費用配分をしていくことが適切であるという理由により、中間連結会計期間より無形固定資産の「ソフトウェア」に計上しております。また、外部より購入した版下及びフィルムについても期末洗替により「貯蔵品」に計上しておりましたが、同様の理由から中間連結会計期間より無形固定資産の「ソフトウェア」に計上しております。この変更により、「仕掛品」は 156,529 千円、貯蔵品は 280,000 千円減少し、「ソフトウェア」は 392,877 千円増加しています。また従来の方法によった場合に比べて当四半期連結会計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益は 65,479 千円それぞれ減少しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 :  有・無  
 (内容) 連結(新規) 1社 (除外) 社 持分法(新規) 社 (除外) 社

### 2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)

#### (1) 経営成績(連結)の進捗状況 (単位未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	25,295	(20.5)	955	(-)	778	(-)	138	(-)
18年3月期第3四半期	20,990	(105.6)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考)18年3月期	28,349		798		731		174	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	5	79	5	71
18年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)18年3月期	7	57	7	43

(注) 当社は、平成 19 年 3 月期より第 3 四半期連結財務諸表を作成しているため、平成 18 年 3 月期第 3 四半期及び対前年四半期増減率は売上高を除き記載しておりません。

#### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益が堅調に推移し、景気は緩やかな回復基調を維持しております。

こうした情勢の中で、外食サービス事業におきましては、社会的な飲酒運転撲滅に向けた取組みや鳥インフルエンザ発生の中、当社グループとしても飲酒運転防止に積極的に取組むとともに、食の安全をベースにしながら、既存事業の積極的展開と不採算店舗の収益改善を計っております。また、印刷流通事業におきましては、受注単価の下落や原材料価格の上昇等により依然と厳しい経営環境が続いておりますが、既存顧客の深堀、新規デジタルビジネスへの取組みを行っております。この結果、当社グループの売上高は、前年同期比 20.5%増の 252 億 95 百万円となり、経常利益は 7 億 78 百万円となりました。四半期純利益は 1 億 38 百万円となりましたが、これは、外食サービス事業が営業店舗のスクラップ&ビルドの実施による閉店店舗の除却損並びに上期中に閉店を予定している店舗の減損損失を特別損失として 2 億 37 百万円、税金費用 4 億 73 百万円を計上したことによるものであります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(単位未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	25,093	6,571	26.1	270 89
18年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)18年3月期	23,884	6,272	26.3	265 52

(注) 当社は、平成 19 年 3 月期より第 3 四半期連結財務諸表を作成しているため、平成 18 年 3 月期第 3 四半期及び対前年四半期増減率は記載しておりません。

[ 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第 3 四半期における総資産は、250 億 93 百万円となり、前期末に対して 12 億 9 百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金と有形固定資産の増加によるものであり、有形固定資産の増加は、主に外食サービス事業における新規出店にともなう設備投資がその要因であります。また、負債が前期末に対して 9 億 10 百万円増加いたしました。これは主として借入金の増加によるものであります。

[ 参考 ] 平成 19 年 3 月期の連結業績予想(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	35,000	1,350	310
今回修正予想(B)	33,900	1,110	230
増減額(B-A)	1,100	240	80
増減率(%)	3.1	17.7	25.8

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 12円 78銭

[ 参考 ] 平成 18 年 3 月期の連結業績との対比

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
平成 19 年 3 月期修正予想(A)	33,900	1,110	230
平成 18 年 3 月期実績(B)	28,349	731	174
増減額(A)-(B)	5,551	379	56
増減率(%)	19.5	51.8	32.1

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

連結の業績予想については、飲酒運転の社会的問題が大きく話題となり、当社グループにおいては早期に「飲酒運転撲滅キャンペーン」の実施を行っており、外食サービス事業でのその影響を軽微にとどめております。しかしながら、既存店舗の収益改善及び新規事業の事業展開の遅れなどにより、平成 18 年 11 月 17 日の中間決算短信発表時に公表いたしました通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、前年比といたしましては、売上高については 19.6%増、経常利益については 51.8%増、当期純利益については 32.2%増と増収増益を見込んでおります。

また、当社単独の業績につきましては、当初の予想どおりに推移する見通しであります。

本業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書

以 上

## 〔添付資料〕

## 1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月 期第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月 期第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>流動資産</b>					
現金及び預金	2,196,835	-	-	-	1,795,313
受取手形	554,243	-	-	-	812,990
売掛金	1,980,046	-	-	-	1,556,263
たな卸資産	612,237	-	-	-	946,769
その他	887,743	-	-	-	778,202
<b>流動資産合計</b>	<b>6,231,105</b>	-	-	-	<b>5,889,539</b>
<b>固定資産</b>					
1.有形固定資産					
建物及び構築物	7,350,620	-	-	-	6,725,686
機械装置	556,763	-	-	-	550,298
工具器具備品	1,129,253	-	-	-	988,620
土地	1,756,324	-	-	-	1,683,309
その他	172,110	-	-	-	326,079
<b>有形固定資産合計</b>	<b>10,965,072</b>	-	-	-	<b>10,273,994</b>
2.無形固定資産					
のれん	2,460,405	-	-	-	-
連結調整勘定	-	-	-	-	2,694,256
その他	1,107,020	-	-	-	475,764
<b>無形固定資産合計</b>	<b>3,567,425</b>	-	-	-	<b>3,170,021</b>
3.投資その他の資産					
敷金・保証金	2,795,723	-	-	-	2,751,858
繰延税金資産	1,153,589	-	-	-	1,265,442
その他	372,732	-	-	-	522,083
<b>投資その他の資 産合計</b>	<b>4,322,045</b>	-	-	-	<b>4,539,383</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>18,854,543</b>	-	-	-	<b>17,983,400</b>
繰延資産	7,352	-	-	-	11,244
<b>資産合計</b>	<b>25,093,001</b>	-	-	-	<b>23,884,184</b>
<b>(負債の部)</b>					
<b>流動負債</b>					
支払手形	855,274	-	-	-	790,825
買掛金	1,918,988	-	-	-	1,760,575
短期借入金	1,767,000	-	-	-	3,198,700
一年以内返済予定 の長期借入金	3,077,664	-	-	-	2,870,350
未払費用	681,626	-	-	-	693,760
その他	1,099,952	-	-	-	1,419,659
<b>流動負債合計</b>	<b>9,400,505</b>	-	-	-	<b>10,733,871</b>
<b>固定負債</b>					
長期借入金	8,503,744	-	-	-	6,131,815
その他	617,684	-	-	-	745,610
<b>固定負債合計</b>	<b>9,121,428</b>	-	-	-	<b>6,877,426</b>
<b>負債合計</b>	<b>18,521,933</b>	-	-	-	<b>17,611,298</b>

科 目	当四半期 (平成19年3月 期第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月 期第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
<b>(純資産の部)</b>					
<b>株主資本</b>					
1.資本金	2,734,544	-	-	-	-
2.資本剰余金	3,437,628	-	-	-	-
3.利益剰余金	383,484	-	-	-	-
4.自己株式	1,738	-	-	-	-
<b>株主資本合計</b>	<b>6,553,918</b>	-	-	-	-
<b>評価・換算差額等</b>					
1.その他有価証券評価差額金	5,154	-	-	-	-
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>5,154</b>	-	-	-	-
<b>新株予約権</b>	<b>2,651</b>	-	-	-	-
<b>少数株主持分</b>	<b>9,343</b>	-	-	-	-
<b>純資産合計</b>	<b>6,571,068</b>	-	-	-	-
<b>負債、純資産合計</b>	<b>25,093,001</b>	-	-	-	-
<b>(資本の部)</b>					
<b>資本金</b>	-	-	-	-	2,640,000
<b>資本剰余金</b>	-	-	-	-	3,343,706
<b>利益剰余金</b>	-	-	-	-	245,381
<b>その他有価証券評価差額金</b>	-	-	-	-	45,536
<b>自己株式</b>	-	-	-	-	1,738
<b>資本合計</b>	-	-	-	-	6,272,885
<b>負債・資本合計</b>	-	-	-	-	23,884,184

## 2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	25,295,305	-	-	-	28,349,507
売上原価	11,941,340	-	-	-	13,633,412
<b>売上総利益</b>	<b>13,353,964</b>	-	-	-	<b>14,716,095</b>
販売費及び一般 管理費	12,397,978	-	-	-	13,917,220
<b>営業利益</b>	<b>955,986</b>	-	-	-	<b>798,874</b>
営業外収益	48,098	-	-	-	324,957
営業外費用	226,043	-	-	-	392,606
<b>経常利益</b>	<b>778,041</b>	-	-	-	<b>731,225</b>
特別利益	70,359	-	-	-	12,756
特別損失	237,379	-	-	-	336,523
<b>税金等調整前四半 期(当期)純利益</b>	<b>611,021</b>	-	-	-	<b>407,458</b>
税金費用	473,572	-	-	-	232,816
少数株主損失	656	-	-	-	-
<b>四半期(当期)純利 益</b>	<b>138,104</b>	-	-	-	<b>174,641</b>